日本更生保護学会第５回大会　（訂正）

日本更生保護学会第５回大会が、来る平成 28 年 12 月 10 日及び 11 日に、早稲田大学にて開催されます。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

開催日：平成 28 年 12 月 10 日（土）・11 日（日）
会　場：早稲田大学早稲田キャンパス（東京都新宿区西早稲田 1-6-1 裏面案内図参照）
主　催：日本更生保護学会
共　催：早稲田大学社会安全政策研究所（WIPSS）
後　援：法務省、日本更生保護協会、全国保護司連盟、全国更生保護法人連盟
全国就労支援事業者機構、日本更生保護女性連盟、日本ＢＢＳ連盟
日本刑事政策研究会、早稲田大学総合研究機構

プ ロ グ ラ ム

（予定につき変更の可能性があります）

１２月１０日（土）

【大隈記念講堂 大講堂】

- 受　付　12:30 より
- 総　会　13:30～14:10
- 学会企画シンポジウム　14:30～18:00

1 基調講演「フランスのソーシャルファーム『ジャルダン・ド・コカーニュ』における矯正施設出所者等に対する就労支援について」（仮題）

【基調講演者】
ジャン-ギィ・ヘンケル
（ジャルダン・ド・コカーニュ代表）

2 シンポジウム「矯正施設出所者を雇用するソーシャルファームの日本における実現可能性」（仮題）

【コーディネーター】
石川 正興（早稲田大学教授）

【シンポジスト】
ジャン-ギィ・ヘンケル
南谷 桂子（ワインと文化社代表取締役）
小畑 輝海（更生保護法人両全会理事長）
鷲野 薫（更生保護法人両全会企画室長）
藤江 道子（NPO 法人宮城更生保護社会活動支援センター理事長）
生島 浩（福島大学教授）

- 情報交流会（会費制）　18:15～20:00
〈会場：大隈ガーデンハウス〉

１２月１１日（日）

【８号館３～４階】

- **受付 8:45 より　（８号館１階ロビー）**
- **韓国矯正学会招待講演　9:15～10:00**
［８号館 106 教室］
- **セッション及び自由報告**
10:10～13:00　（８号館３～４階各教室）

訂正箇所

1 保護司制度の基盤整備の促進
～保護司の安定的確保と育成の現状、新たな課題～
［８号館 308 教室］

2 学生ＢＢＳ会員の現状と課題について
［８号館 309 教室］

3 更生保護施設における自立支援（地域生活への移行支援）
［８号館 310 教室］

4 更生保護におけるアセスメント
［８号館 311 教室］

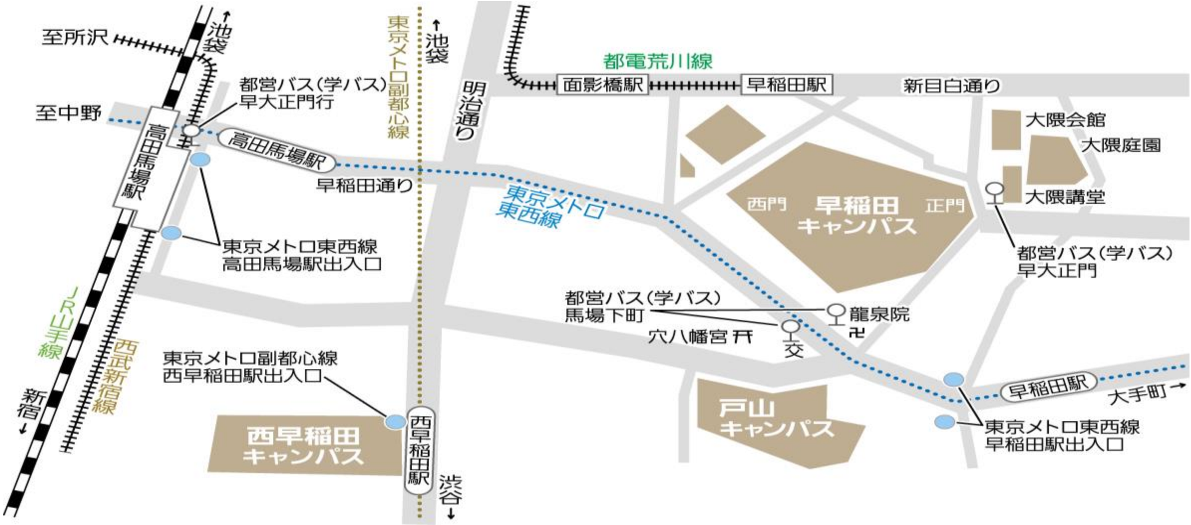
5 更生保護における医療観察制度の展望
［８号館 312 教室］

6 自由報告　第１報告会場
［８号館 411 教室］
第２報告会場
［８号館 412 教室］

- **参加申込方法**：別紙大会参加申込書を郵送またはＦＡＸで学会事務局宛にお送りください。
折り返し、郵便振替用紙を送付しますので事前にお振り込みください。
会員には、事前に郵便振替用紙をお送りいたします。
- **大会参加費**：2,000 円（当日申込の場合は（振込がなかった場合も含む。）3,000 円）
- **交流会参加費**：4,000 円（事前申込のみ）

会場案内（早稲田大学早稲田キャンパス）

〈早稲田大学早稲田キャンパスまでの経路〉



［徒歩の場合］

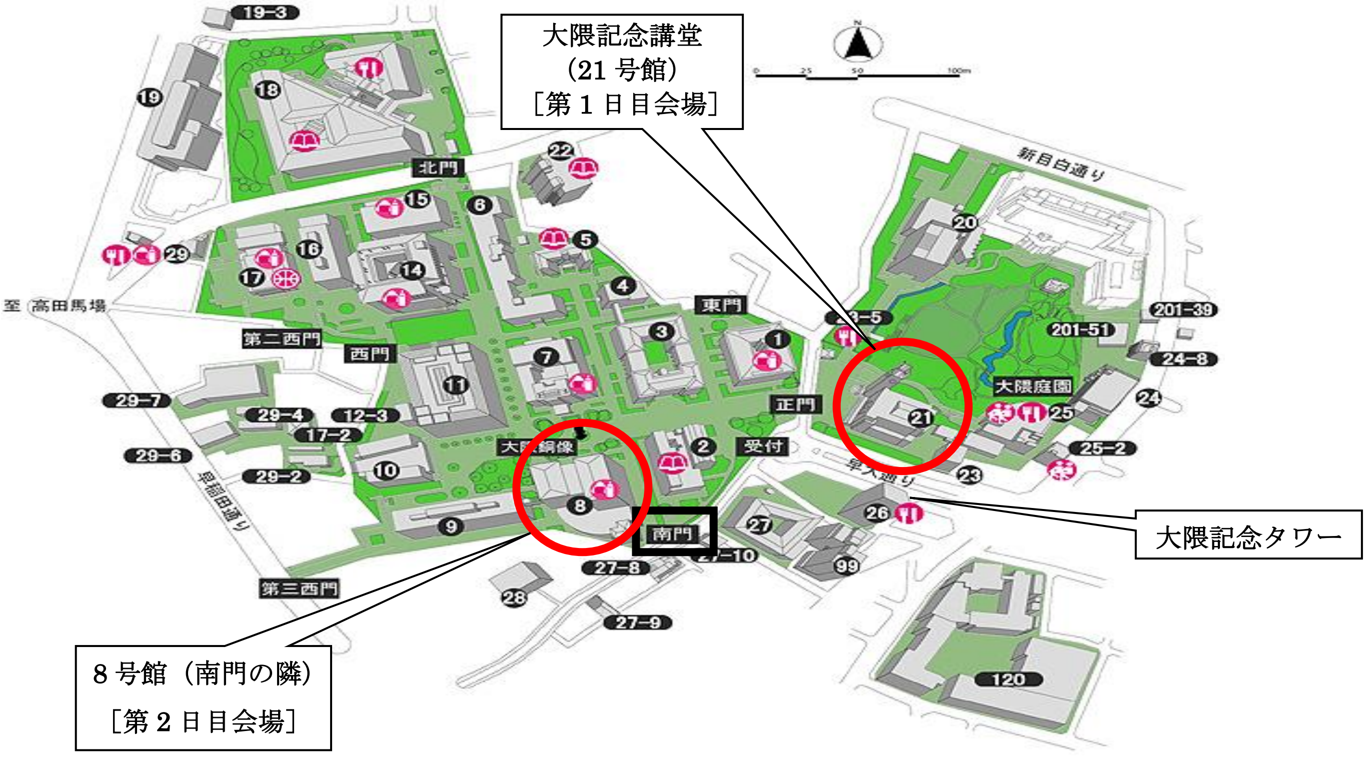
地下鉄東京メトロ東西線「早稲田駅」から徒歩 5 分　地下鉄東京メトロ副都心線「西早稲田駅」から徒歩 17 分

JR 山手線・西武新宿線「高田馬場駅」から徒歩 20 分

［バスの場合］

都営バス学 02（学バス）　高田馬場駅－早大正門　（早大正門バス停下車）

〈早稲田キャンパス内地図〉



※大隈記念講堂（21 号館）・大隈記念タワー（26 号館）が目印の建物になります。

（問い合わせ先）　日本更生保護学会事務局 電話：03-3356-5721　FAX：03-3356-7610

E-mail：gakkaijimu@kouseihogo-net.jp

日本更生保護学会第５回大会　自由報告の募集

第５回大会において、会員の皆様の自由報告を募集いたします。

- 申込方法：ｅメール
- 申 込 先 ：gakkaijimu@kouseihogo-net.jp
- 記載事項：下記枠内の通り
- 申込締切：平成２８年８月２６日（金）必着

・Subject（件名）：　第５回大会自由報告
・本文： 申込者氏名 申込者所属 報告テーマ 報告概要（200 字程度） プロジェクタ使用の有無

＊　グループの場合や共同研究者がいる場合は、全員の氏名・所属を記載の上、当日報告される方の氏名の前に「○」をつけてください。申込者、報告者は、会員に限ります。共同研究者は、会員でなくても構いませんが、当日の報告はできません。

＊　報告時間は、１件 30 分以内（報告時間:20 分程度、質疑応答:10 分程度）。ただし、報告件数が多い場合、質疑応答の時間が短縮される場合があります。
１件の申込につき１つの報告となります。共同研究者がいる場合でも、１報告の報告時間は変わりません。

＊　会員１名につき申込件数及び報告件数は１件までとなります。ただし、他の報告者の共同研究者となることは妨げません。

＊　申込件数が多数の場合、大会校において選考する場合があります。

＊　報告が決まった場合、原則として、提出された「報告概要」が大会プログラムに掲載されます。

＊　申込を受理いたしましたら、今後の予定について、折り返しご連絡いたします。
もし、返信が無い場合、念のため確認のご連絡を下さいますようお願いいたします。